

## 令和3年度 第2回 スポーツ推進審議会

### (議事録)

日時： 令和4年3月17日(木) 午前10時00分 ～ 午前11時10分

場所： 西宮市立中央体育館 1階 会議室

出席委員：会長・永田委員、副会長・小坂委員、林委員、角南委員、大松澤委員、則包委員、  
山本委員、土倉委員、白石委員

欠席委員：稲森委員、米倉委員

事務局出席者：反田スポーツ推進課長(運動施設整備担当課長)、  
田中スポーツ推進課長、スポーツ推進課(係長：釘田・嶋作、副主査：山岡)、  
学校教育課(黒川指導主事)

傍聴者：なし

---

### <議事内容>

【報告事項】(1) 運動施設条例改正にかかる主な変更点について
---------------------------------

#### 【事務局】

(資料に基づき説明)

〔会長〕

ご報告があったが、いかがか。

〔会長〕

管理者が変更するのみで他に問題はないか。

#### 【事務局】

- 過去公園緑地課が所管していたが、今回再度公園緑地課が所管することになる。
- 人工芝グラウンドは屋外施設にも関わらず、稼働率が高い。
- 市民にとってかけがえのない施設になるよう公園緑地課に伝えている。

〔会長〕

ボール運動ができる施設は貴重。今後も運動ができる施設であることを希望する。

**【報告事項】(2) 令和3年度地域運動部活動推進事業にかかる実践研究について**

**【事務局】**

(資料に基づき説明)

〔会長〕

ご報告があったが、いかがか。

〔委員：学識経験者〕

一つ目(合同部活動等の推進に関する実践研究)の指導者とは誰か。教師か。

**【事務局】**

今回は(教師以外の)候補がいたので、その者が行っている。ただ、必ずしも指導者がいると限らないので、市内大学や企業と連携していきたい。

〔委員：学識経験者〕

合同で練習する場合も顧問は行くのか。

**【事務局】**

基本的には実施する学校の顧問が行く。

〔会長〕

学校内の指導者が地域クラブ活動にまで参加することは、業務的に負担となる。地域クラブの指導者の中から優秀な方があたっていただくことが望ましいし、そうならないといけない。

〔委員：学識経験者〕

その種目を専門にしている教師であればいいが、やっていない教師からすると労力が過大となる。

〔会長〕

待遇面でマッチし、動いてくれる状態を作らないといけない。

**【事務局】**

地域の受け皿と人材の両面で今の SC21 ではなかなか難しい。行政としても他市を参考にしようとしている。

財政的な側面から、相応の報酬がないと優秀な人材が来ないが、それが捻出できない。利用者負担も必要となってくる。

〔委員：スポーツ関係者（市民）〕

SC21をもっと活用できないか

〔会長〕

できるような方向に進めようとしているのが、国の方針ではないかと思っている。学校単位での対抗戦ではなくなりつつある。日本中学校体育連盟（中体連）が2023年度から全国中学校体育大会（全中）に総合型地域スポーツクラブなど民間団体に所属する選手が出場できるように考えており、大きく前進することが期待される。

【事務局】

中学校区に統合することも考えていかないといけないが、SC21の会長などの意見が必要。

〔委員：スポーツ関係者（市民）〕

小学校低学年から中学生までが一緒にできるように考えてもいいのではないか。

【事務局】

SC21は小学生までで、中学生からは部活動に移行する。部活動の地域化が異世代の交流となるので、将来、地域のSC21を充実して色々なスポーツができるようになれば、ベターである。

〔委員：学識経験者〕

自校に希望する部活がなくても、他校に行ってもできるのか。

【事務局】

できる。

〔委員：スポーツ関係者（生涯スポーツ）〕

SC21でも、特定の種目がない地域がある。指導者や子どもがおらず、廃部になることもある。

〔委員：スポーツ関係者（競技スポーツ）〕

バレーボールでの事例を紹介。

〔委員：スポーツ関係者（学識経験者）〕

部活動の地域移行の成功例を紹介（ちなみに地域移行は10年程度かかったとのこと）。

〔委員：スポーツ関係者（競技スポーツ）〕

タッチフットボールの事例を紹介。

〔委員：学識経験者〕

部員の確保という視点で、複数のクラブに入るといのはなかなか進まないのか。

〔会長〕

兵庫県北部（降雪地）では、夏は野球、冬はスキーをしている。しかし実際は試合などで子どもの取り合いとなり、なかなか両立は難しい。

〔委員：学識経験者〕

色々な学校に行って、地域で活動することはいいことだと思う。学校で複数のクラブに入ることが出来たらいいのではないかな。

〔委員：スポーツ関係者（競技スポーツ）〕

備品の費用負担、管理、補填、点検などはクラブ運営にはついて回る。指導者だけおいてもダメで、マネージメントをする者を同時に置く必要がある。このことで揉めることもよくあるので、両建てで考える必要がある。

〔会長〕

色々なご意見、ありがとうございます。前進できるようご検討ください。他には。

○ その他

〔委員：スポーツ関係者（競技スポーツ）〕

指導時、子どもたちにマスクを外してするように指導しているが、子どもたちが怖がって外したがない。運動中のマスク着用もリスクがあるのでは。

【事務局】

オミクロン株から子どもたちの感染も増えたので、なかなか外さなくなった。学校での取り扱いに変更はない。熱中症のおそれがある時や強度の強い運動時などは外してもよい。活動時に近づかないように配慮したり、活動量自体を減らすといった取り組みをしている。内容を工夫して両立させているのが現状である。

〔会長〕

ではその他、全体を通して、皆様からご意見、ご質問等はございませんでしょうか。

【事務局】

- 武庫川女子大学オープンカレッジの講座案内
- 来年度からの松原体育館開館を案内。
- 来年度よりスポーツ推進計画に伴うアンケート業務がある旨を説明。

〔会長〕

おそらくこのメンバーでは最後の審議会となる。委員の方々から一言ずつご挨拶を頂戴したい。

〔各委員〕

それぞれ挨拶を行う。

〔会長〕

では、今後のスケジュールについて、事務局より連絡されたい。

【事務局】

- 次回は5～6月頃の開催を予定しており、その際には日程を調整させていただく。
- 来年度はスポーツ推進計画に係るアンケート調査がある。
- 新体育館については、市としても施設の充実を図る必要があると考えている。3月27日に行われる市長選の結果を踏まえ、検討していく。
- 皆様におかれましては、2年間にわたり本市スポーツ施策へのご指導、ご助言を賜り、誠にありがとうございました。第30期審議会は今回が最後となりますが、皆様におかれましては、引き続き西宮市のスポーツ推進についてご意見をお寄せいただきたい。

〔会長〕

それでは本会を終了する。

以 上